

●三位一体後第十四主日

泉のほとり

今月の詩編「第二十五編」

あなたに望みをおき、

無垢でまっすぐなら

そのことがわたしを

守ってくれるでしょう。



アブラハムの執りなし

神さまは「あなたは父の家を離れて、わたしが示す地に行きなさい。あなたを大いなる国民とする」とアブラハムに言われました。彼は甥のロトと共に示された地「カナン」で暮らしましたが、彼らの召使いの間に争いが起こると、ロトに別れを提案したので、ロトはソドムへ移り住んだのでした。

数年が経ったとき、神さまはアブラハムに「ソドムとゴモラの罪は極めて重いと訴える叫びが実に大きい。彼らの行いが叫びの通りかどうか見て確かめよう」と言われ、二人の御使いをソドムへ遣しました。

ソドムの人たちは神さまの目に邪悪で、多くの罪を犯していましたが、ロトは正しい人でした。御使いたちがソドムに着いたとき、神の御使いと気付かず、ロトは彼らを家に迎え入れ、もてなすのです。ソドムの人たちが彼らを襲おうと家に押しつけてきても、ロトは彼らを守ろうとします。聖書は「この正しい人はよこしまな行いを見聞きして、正しい心を痛めていた」と証しています。

ロトと共に生活し、人柄や行いを見ていたアブラハム、彼が正しい人であると知らないはずはありません。ソドムの中にロトのような正しい人がいるかもしれませんが、アブラハムは「正しい者が50人いるとしても、町をお赦しにならないのですか」と神さまに尋ねると「正しい者が50人いたら、町全部を赦そう」と言われました。

不安だったのでしょうか。彼は「50人に5人足りないかも知れません。5人足りないために滅ぼされますか」と尋ねます。神さまは「滅ぼさない」と言われませんが、重ねて「40人かも知れません」と尋ねると、「滅ぼさない」と言われるのです。それでも彼は「どうかお怒りにならないでください」と、神さまに大き

な恐れをもって呼びかけます。「塵あくたに過ぎない私ですが」とも言い、自分は執りなすことさえ許されないものどわきまえをもつアブラハム。今度は「30人かも知れません」と尋ねるので、神さまは「滅ぼさない」と言われます。その後も「20人、10人かも知れません」と尋ねると、神さまは「10人のためにわたしは滅ぼさない」と言われるのです。

彼の願いを最後の最後まで聞き、執りなしを聞き入れてくださいました。10人の正しい人を見つけたいと、彼以上に願う神さまの御心が表されていると思います。罪と悪、高ぶりが極みまで達していると思われても、尚、御使いを遣わし、彼らを確かめようとなさいました。神さまは悪しき、罪深い人であつても、人が滅ぶことを喜ばれません。正しい人の執りなしを聞き入れ、わずか10人の正しい人のために町全体を生かさされるお方です。

神さまは御子イエスをお与えくださいました。人が誰一人滅ぶることなく、生かされるようにとの御心ゆえに。そして主イエスは罪人の身代わりとなり、人を罪から救うために死なれたのです。十字架を見て、罪を悔い、立ち返る人に救いの道を拓いて下さいました。その神さまがソドムに求めておられたのは、自分をかえりみ、見直していく「正しき」であつたのではないのでしょうか。

主の十字架には悔い改める一人の人を探し求めておられる神の御心が表れています。十字架の主を知る人は心砕かれるのではないのでしょうか。私達は十字架を心に刻み、アブラハムのようなへりくだつた心で生きることができましように。人のために自分を注ぐ、執りなしの生き方へと進んでいきたいと思ひます。

2023年度

教会全体課題

日々聖書に聴き、

御言葉に従って歩む。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、
混じりけのない霊の乳を慕い求めなさい。
これを飲んで成長し、救われるよう
になるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

新しい翻訳

どうかわったのでしよう

112篇

新共同訳

- 四 まっすぐな人には闇の中にも光が昇る
憐れみに富み、情け深く、正しい光が。
- 五 憐れみ深く、貸し与える人は良い人。
裁きのとき、彼の言葉は支えられる。
- 六 主に従う人はとこしえに揺らぐことがない。
彼はとこしえに記憶される。

協会共同訳

- 四 正しい人には闇の中にも光が昇る
恵みに満ち、憐れみ深く、正しい光が。
- 五 恵みに富み、貸し与える人は良い人。
その人は公正に事を行う。
- 六 決して揺るがされることなく
正しい人としてとこしえに記憶される。

新改訳2017

- 四 直ぐな人たちのために
光は闇の中に輝き昇る。
主は情け深くあわれみ深く正しくあられる。
- 五 幸せなことよ。
情け深く人に貸し
自分に関わることを公正に扱う人は。
- 六 その人はとこしえまでも揺るがされない。
正しい人はとこしえに覚えられる。

《今日のお知らせ》

○ 第二礼拝後、十月に行われるコイノニアキャンプ
参加者のミーティングをカナルルームで開催しま
す。参加予定者の方はご参集ください。

○ 憩いのみぎわ第一一九号が発刊されました。

○ 毎年九月に、特に地方の教会の牧師の学びを支援
するために、説教塾への献金をお願いしています。
志のある方は、事務所のカウンターにある献金袋
をお用いいただき、献金は事務所へお預けくださ
い。

《教会事務所より》

○ 今週十五日金曜日に消防設備の法定点検を実施し
ます。

《今後の予定》

- 九月十七日(日) 定例役員会
- 九月二三日(土) 附属幼稚園運動会
- 十月一日(日) 信仰者たちに学ぶ会

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌 274番

1 「疲れた者は私のところに来て
重荷をおろして休みなさい」と
招いてくださった御声に従って行き
安らぎの憩いを得る嬉しき

2 「渴いた者はここにきて
私の与える命の清水を飲みなさい」と
招いてくださった御声に従って行き
救いの泉をくむ嬉しき

3 「暗闇の中に住む者は
私が照らす真理の光を仰ぎ見なさい」と
招いてくださった御声に従って行き
神様の正しい道を歩む嬉しき

今日の聖書クイズ

(問) ヤコブは父イサクから兄エサウがもらうはずだった神の祝福をだまし取った後、おじラバンのところへ逃げて行きました。その途中でヤコブはある場所で眠ると、神の御使いが天にまで達する階段を上り下りしている夢を見ました。夢から覚めた時ヤコブはこの場所を何と名付けたでしょう。

- A ヤーウエ・イルエ
- B ベエル・シエバ
- C ベテル
- D ベエル・ラハイ・ロイ

(答) 創世記28章19節を
御覧ください。

《今日の子ども礼拝》

説教 「救い出されたロト」
聖書 創世記19章15〜29節
説教者 菊池美穂子 副牧師



《次週の礼拝》

● 子ども礼拝 (午前9時20分・地下ホール)
説教 「イサクをささげた」
聖書 創世記22章1〜13節
説教者 宮間彰広 兄

● 第一礼拝 (午前9時30分)
讃美歌 22番 讃1・57番
説教 「主の山に備えあり」
聖書 創世記22章1〜19節
説教者 菊池美穂子 副牧師

● 第二礼拝 (午前11時)
讃美歌 53番 275番
説教 「わたしの食べ物とは」
聖書 ヨハネ4章27〜42節
説教者 黄允湜 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 22番 讃21 57番
説教 「後ろを見てはならない」
聖書 創世記19章15～26節(旧約 P26)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 吉村 和雄 名誉牧師

前奏曲「ただ愛する神により頼むものは」 J.S.バッハ

○讃美歌22番

- 1.めさめよ、わがたま あさ日にともない
あしたのほめうた みまえにささげよ
 - 2.むなしくすごしし ときをばつぐのい
ちからのかぎりに みわざをつとめよ
 - 3.うえよりたまわる たからをもちいて
おわりのさばきに かしこみそなえよ
 - 4.かくるものをも 主は知りたまえば
ことばとおもいを ひたすらきよめよ
 - 5.めさめよ、わがたま この日もひねもす
みくにをのぞみて いそしみはげめや
- アーメン

○讃美歌21 57番

- 1.ガリラヤの風かおる丘で ひとびとに話された
恵みのみことばを わたしにも聞かせてください。
 - 2.あらしの日波たける湖で 弟子たちにさとされた
ちからのみことばを わたしにも聞かせてください。
 - 3.ゴルゴダの十字架の上で つみびとを招かれた
すくいのみことばを わたしにも聞かせてください。
 - 4.夕ぐれのエマオへの道で 弟子たちに告げられた
いのちのみことばを わたしにも聞かせてください。
- アーメン

聖餐曲「不思議な愛」 D.ウット

後奏曲「教会ソナタへ長調」 W.A.モーツァルト

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 59番 238番
説教 「わたしが与える水は」
聖書 ヨハネ4章1～26節(新約 P168)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「イエス・キリスト我らの救い主」 J.S.バッハ

○讃美歌59番

○讃美歌238番

聖餐曲「不思議な愛」 D.ウット

後奏曲「教会ソナタへ長調」 W.A.モーツァルト

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。